

大衆とともに! 結党50周年へ!

公明党結党50周年の輝かしい新春を迎えました。「大衆とともに」との原点を再び確認し、次の50年を目指し全力で働いてまいります。



小森谷まさる さいたま市議会議員「員治区」

松下そういち さいたま市議会議員「南区」

高橋かつより さいたま市議会議員「桜区」

武山ひろみち さいたま市議会議員「北区」

矢倉かつお 参議院議員

吉田ひとし さいたま市議会議員「石橋区」

こしみず恵一 衆議院議員

神坂たつあき さいたま市議会議員「緑区」

上三信あきら さいたま市議会議員「西区」

やなか信人 さいたま市議会議員「浦和区」

井上しんいち さいたま市議会議員「中央区」

宮沢のりゆき さいたま市議会議員「大宮区」

平成26年度予算編成に対する要望書提出!

公明党さいたま市議会議員団は、さいたま市議会9月定例会最終日の10月22日、清水市長に対して「平成26年度の予算編成並びに施策に対する要望書」を提出しました。

本要望書は、「切実な市民の声」を背景に防災・福祉・子育て政策など具体的な施策として50項目を記載。平成26年度の予算化、施策化を強く要望しました。

主な要望項目

- 避難計画・災害備蓄拠点の拡充
- 障がい者就労環境の整備及び公共調達による就労率の向上
- 認可保育園・ナースリールーム等の増設
- 放課後児童クラブの待機児童解消と時間延長及び対象学年の拡大
- 空き家対策の推進
- 救急医療情報システムの導入推進
- 総合的な浸水対策の推進



救急医療情報システムの導入!

平成23年9月議会で導入を提案した救急医療情報システム(救急車にタブレット端末を搭載し、医療機関と救急隊がリアルタイムで最新情報を共有できる

システム)が本年4月に導入されます。

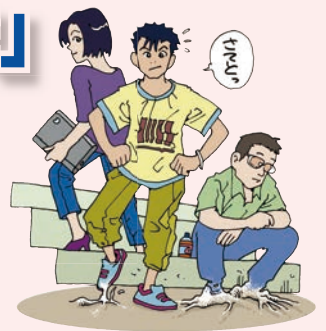
円滑な救急搬送を行うとともに市民の皆様への救急医療サービスの更なる向上を目指します。

「地域若者サポートステーションさいたま」がオープン!

昨年9月、大宮ソニックシティに「地域若者サポートステーションさいたま」がオープンしました。

これは15歳から39歳までの若者の職

業的自立を支援する事業として、専門の相談員を配置し、働くことに悩む若者や家族の課題に合わせた自立支援計画を作り、カウンセリングや各種セミナー、職場職業体験などのプログラムを通じて、就労のきっかけ作りなどを進めるものです。



さいたま市と国を結ぶネットワーク!

本会議にて初質問!



矢倉かつお 参議院議員

特定秘密保護法案で「知る権利」を担保



矢倉かつお参議院議員は、11月27日、参議院本会議にて公明党を代表し、初質問に登壇しました。参議院で審議入りした「特定秘密保護法案」について、「情報秘匿の必要性和報道の自由や国民の知る権利とのバランスをいかに図るかとの観点から議論すべき」と指摘しました。また、行政機関による恣意的な秘密指定が行われないように求める一方で、特定秘密ではないものの、それに関連した情報を漏らした場合も処罰される可能性があるのかと

も質問。安倍首相は質問に対し、「特定秘密でない情報を漏えいしたとしても、本法案の漏えい罪により処罰されることはない」と明言しました。

さらに、行政機関による「情報隠し」防止に向けた首相の決意をただしました。首相は、「政治のリーダーシップを発揮し、内閣として秘密保護に関する共通ルールの適正な運用を図る」と答えました。

活力にあふれ希望に満ちた地域社会を目指して!

こしみず恵一 衆議院議員



パーキンソン病の方々と

さいたま市議会議員として、また地元の自治会長として、皆さまの生活現場を走り抜いてきた輿水恵一は、今年の総選挙で衆議院議員に初当選をさせて頂きました。衆議院議員になった後も、どこまでも地域の皆さまの声を大切に、介護施設、障がい者自立生活センター、就労移行支援事業所等、現場をひた走ってまいりました。

衆議院議員として1年が経った今、いよいよここか



介護施設を訪問

らが勝負です。当事者とそのご家族に寄り添った政策を全力で推進してまいります。

さらに、持続可能な社会保障の確立へ向け、健康寿命を伸ばすため「食」への抜本的な対策を推進してまいります。食は健康の源であり、皆さまの健康は、活力にあふれ希望に満ちた社会の基盤であります。

そして、支えられる側・支える側を年齢で線引きするのではなく、健康な人々が生涯にわたり生きがいを持って活躍できる社会を目指し、全力を尽くしてまいります。